

総合基礎科目	こころと身体					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	選択					
科目名	発達とライフサイクル Human Development and Life Cycle					
担当教員	鎌田道彦 仲淳					
目的	生涯発達に関わる発達理論を理解するとともに、人のライフサイクルにおける各発達段階の特徴について学び、それぞれの段階における危機と課題および発達に必要な支援を理解する。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発達にまつわる関連用語を理解する。</li> <li>2. 主な発達理論の特徴について理解する。</li> <li>3. 各発達段階（胎児期、乳幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、老年期）における心と体の特徴および危機と発達課題、支援について学理解する。</li> </ol>					
他科目との関連	体のしくみと疾病の成り立ち、心理学、臨床心理学、母性看護学概論、小児看護学概論、小児看護学実践論Ⅰ～Ⅲ、老年看護学概論、共通基盤看護学概論Ⅱ、がん看護論、緩和ケア論、その他					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	最終レポート				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	授業中に紹介する。					
備考 (受講上注意、事前学習等)						